

# 松高11期4人組のドイツ旅・写真日記（1）

新谷 勇 人

松高昭和35年卒業（11期）の村尾俊治・新谷公子（10R）、田中一男・新谷勇人（11R）の4人は18年7月19日から8月1日までの14日間をかけてドイツに旅行しました。以下はその旅行記です。

この旅行はツアーでなく、ガイドもなし。ひたすら4人でドイツを歩き回ろうという旅でした。

19日関空から空路フランクフルトを経て同日ベルリンに到着。

ベルリン3泊、ドレスデン1泊、ワイマール1泊、フランクフルト2泊、バーデンバーデン2泊とここまではドイツ国鉄（DB）の2等旅。バーデンからはシュツットガルト（エスリンゲン）1泊、イスニー1泊、ミュンヘン1泊まではレンタカー。そして7月31日ミュンヘンを発って8月1日帰国しました。



### 田中君のお兄さんはドイツ人だったの？

7月20日。前日夜ベルリンに到着した翌日の実質初日。市内観光に出発。アムツオーにあるホテルから1時間半歩いてポツダム広場へ。ソニーセンターで皆さんトイレを借りて一休み。更に炎天下をテクテク歩いてブランデンブルグ門へ。

写真は広場で手回しオルガンのおじさんと（公子さん撮影）。左から村尾君、田中君、おじさん。このおじさん純粋のゲルマン族みたいだけど、田中君



によく似ているね。それにしても田中君はいい男やとこの写真で気づきました。

### ヘラクレスがお好き？

ブランデンブルグ門のあたりでブラブラしていると、工事現場に筋骨たくましい兄弟の労働者がいました。



チャタレーではないけれど、昔から女性は筋骨隆々がお好きなのでしょうか。早速公子さんは近づいて「写真撮らせて！」って。でも通じたのかな（写真は田中氏）

## ドイツではやはりビール

ドイツで最初のランチ。当然ビールで乾パァイ。日本のビールは大部分ピルスナーですが、この旅行ではバイセンビールが好きになりました。でも写真のビールはまだピルスナーのようですね。

この後村尾・田中組は博物館島へ、新谷組は絵画館へ。この美術館にはフェルメールが2枚ありました。そして何とこの旅行ではフェルメールを計5枚も見ることになりました。「フェルメールはもういいや」って気分になりました。フェルメール好きには叱られそうです。でも代わりにクラナッハって画家が好きになりました。インターネットでどんな画家か引いて下さい。貴方も好きになりますよ。

